## 第8回 正の数・負の数の加法② 教 P 26~27 ワーク P6

1 次の計算をしなさい。

- ① (-8)+(-1) ② (-9)+(-12)

2 次の計算をしなさい。

- ① (-3)+(+5) ② (-10)+(+27)

3 次の計算をしなさい。

- (1) (-5)+(+4)
- (2) (-26)+(+12)

4 次の計算をしなさい。

5 次の計算をしなさい。

## 第1章 正の数・負の数 補習問題

学習日 5月 16日(土)

第8回 正の数・負の数の加法② 教 P 26~27 ワーク P6

1 次の計算をしなさい。

$$\begin{array}{l}
(1) \quad (-8) + (-1) \\
= - \quad (8+1) \\
= -9
\end{array}$$

$$(2) (-9) + (-12)$$

$$= - (9 + 12)$$

$$= -21$$

2 次の計算をしなさい。

$$\begin{array}{rcl}
(1) & (-3) + (+5) \\
& = + (5 - 3) \\
& = + 2
\end{array}$$

3 次の計算をしなさい。

$$\begin{array}{r}
(1) \quad (-5) + (+4) \\
= - \quad (5-4) \\
= -1
\end{array}$$

$$(-26) + (+12)$$

$$= - (26-12)$$

$$= -14$$

4 次の計算をしなさい。

$$\begin{array}{r}
(1) \quad (+10) + (-4) \\
= + \quad (10 - 4) \\
= + 6
\end{array}$$

$$(2) (+17) + (-9)$$

$$= + (17-9)$$

$$= +8$$

5 次の計算をしなさい。

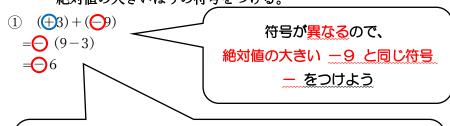
$$\begin{array}{r}
(1) & (+3) + (-9) \\
= - & (9 - 3) \\
= - & 6
\end{array}$$

<問題のポイント>

1 符号が同じときは、2数の<mark>絶対値の和</mark>に、2数と<mark>同じ符号</mark>をつける。

符号が <u>で同じ</u>なので <u>をつけ</u>、 -8と-1の<mark>絶対値の和</mark>を求める。

2~5 符号が異なるときは、2数の絶対値の大きいほうから小さいほうを引いた差に、 絶対値の大きいほうの符号をつける。



絶対値の<u>大きいほう</u>から<u>小さいほう</u>を引いた差を求めよう <u>9-3</u>